

第59回

どなたでも
参加できます

健康医学セミナー

大腸のポリープとがん

症状のない今のうちに内視鏡検査をうけませんか？

講師 総合南東北病院
消化器科科長

すどう こうすけ
須藤 晃佑



日時

平成29年 9月 30日(土) 午後1時～2時

(開場 12時30分)

場所

総合南東北病院 2階講堂

長年、日本人の死因第1位を占めている「がん」。特に、大腸がんは男女ともに近年急増しており、その背景には食生活の欧米化が考えられ、今後も増加すると予測されています。

また、大腸ポリープは、働き盛りの40歳代から増え始め、年齢があがるほど出来やすくなります。ほとんどが良性で自覚症状もほとんどありませんが、放置していると徐々に大きくなり、がん化の危険度が増していきます。

今回のセミナーでは、大腸のポリープとがんの病態や治療、早期発見に役立つ内視鏡検査について、実際の症例を交えながらわかりやすくお話しします。

ご予約不要、お気軽にご参加ください



お問合せ 総合南東北病院

宮城県岩沼市里の杜1丁目2番5号 TEL: 0223-23-3151 (代表)

主催：社会医療法人 将道会 総合南東北病院